

技術委員会報告

技術委員会

令和5年度技術委員会事業として、技術講習会2回及び安全体感教育を実施いたしました。
各講習会ともに、会員各社から多数のご参加を頂き、熱心に聴講され有意義な中でつつがなく終了することが出来ました。会員皆様のご協力と当日準備のため、何かとお手伝い頂きました技術委員ほかの皆様方にお礼を申し上げますとともに、次のとおり事業報告をいたします。

1. 技術講習会（その1）

- 日 時 令和5年7月20日（木） 9時から12時まで
場 所 Zoomを使ったオンライン講習会
出席者 48名
○講演
テーマ 「ICTの活用と今後の展望」
演題1 「DEN-UP 施工管理ソフトKANNA・写真管理Photo Manager」
講 師 共立電設(株) 植草 宏介 氏
演題2 「建築図面・現場管理アプリ SPIDERPLUS」
講 師 スパイダープラス(株) 倉邊 幹人 氏



今年度1回目の技術講習会は、Zoomを使ったオンライン講習会での開催となりました。
テーマは、「ICTの活用と今後の展望」と題し、2社に紹介をしていただきました。
まずは、全日電工連 DX技術拡充推進チームメンバーの共立電設(株)代表取締役社長 植草宏介氏に「DEN-UP 施工管理ソフトKANNA・写真管理Photo Manager」について、導入メリットや

サービスの機能紹介の詳しい説明をしていただき、終了後には参加者からの質疑にも答えていただきました。

次に、スパイダープラス(株)の倉邊幹人氏に「建築図面・現場管理アプリ SPIDERPLUS」について、アプリの使用方法や建設業界の課題とIT化や実際の導入事例を参考に説明をしていただきました。

講習については、若手からベテランまで技術者の方に受講していただき、「IT化による業務効率の改善について改めて考えさせられる内容でした。」や「現場管理と時間外労働の短縮にIT化は必要であると認識した。」また「アプリを実際に使用しているが、知らない機能がたくさんあることを知りました。」など様々なご意見を頂くことができました。

オンライン講習会は何度か経験していますが、2社同時にすることは初めてでしたが途中で切れたりすることもなく、無事に終了することができました。

オンラインの方が参加しやすいとの意見もありますので、今後もオンラインを併用しながら講習会を開催していきたいと思えます。

2. 技術講習会（その2）

日 時 令和5年9月14日（木） 9時から12時30分まで
場 所 香川県産業交流センター（サンメッセ香川）2階 中会議室
ハイブリット講習会（対面方式、Zoom併用）
出席者 57名（会場参加27名・Zoom参加30名）

○講演

テーマ 「シーケンス制御の基礎とその実例」
講 師 一光電機(株) 営業本部営業部長 池田 隆二 氏
技術部参事 河崎 智史 氏



今年度 2 回目の技術講習会は、対面とZoomを使ったハイブリット講習会での開催となりました。

テーマは、「シーケンス制御の基礎とその実例」と題し、当協会の賛助会員企業の一光電機(株)に講師をお願いし、基本的な部分から始まり電気用図記号・文字記号・基本器具記号・各回路の説明のあと、実際に使用した回路の実例図面を見ながら講習をしていただきました。

講習には、若手からベテランまで技術者の方に受講していただき、会場参加者からは「シーケンス制御の基礎について、復習することが出来ました。」、「あまり知識が無くても、非常に分かりやすい講習で、資料の図記号や文字記号なども今後役に立つと思いますので良いと感じました。」、「機器異常があった場合は、展開接続図を確認しますが、それ以外はあまり見てきませんでした。記号の意味等を理解できたので興味がわいてきました。」などのご意見を頂くことができました。

Zoom参加者からは講師の声が聞き取りにくいとの意見もありましたので、次回はマイクの音量等に気を付けたいと思います。

3. 安全体感教育開催

日 時	1 回目	令和 5 年 7 月 2 6 日 (水)	午前 8 時 3 0 分	受付開始
	2 回目	令和 5 年 8 月 2 3 日 (水)	午前 8 時 3 0 分	受付開始
場 所	高松市鶴市町 1 4 1 7 - 2 (株)四電工人材開発センター			
出席者	1 3 名 (1 回目 6 名・2 回目 7 名)			

若年労働者による作業災害の撲滅と安全意識の高揚を図るため、様々な危険作業を体験する安全体感教育を実施し、会員の技術の向上と知識の習得を得る機会を持ち、時代の要求に的確に対応できる人材の養成に努めるために開催したものです。